

平成 26 年 7 月 15 日

各 位

会 社 名 インスパイア株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 駒澤孝次
(JASDAQ・コード2724)
問い合わせ先 専務取締役 野瀬有孝
電 話 番 号 03-3289-6651 (代表)

第三者委員会の調査報告に関するお知らせ

当社は、平成26年6月9日「第三者委員会の設置及び過年度有価証券報告書等の訂正のおそれ並びに平成26年3月期有価証券報告書提出遅延のおそれに関するお知らせ」及び平成26年6月19日「第三者委員会の委員選任及び過年度有価証券報告書等の訂正のおそれ並びに平成26年3月期有価証券報告書提出遅延のおそれに関するお知らせ」にて開示しました通り、当社と利害関係を有しない外部の専門家で構成する第三者委員会を設置いたしました。

本日、当社取締役会は第三者委員会より調査報告書を受領しましたので、以下の通りお知らせいたします。

記

1. 第三者委員会の調査報告書の提出

調査結果につきましては、添付「調査報告書」の内容をご参照ください。なお、調査報告書中で具体的な取引先等の名称につきましてはイニシャルに変更させていただきます。

2. 調査報告書の内容について

今回の第三者委員会の調査報告書では、事実関係の調査及び問題点の分析並びにこれを踏まえた当社の会計処理に関する検討結果が詳細に報告されておりますが、その原因及び再発防止策に関する提言は記載されておりません。これについて、第三者委員会によれば、調査期間が限られていたこと、調査の対象事項が問題となった時期からすでに相当期間が経過していること、確認できた資料が極めて限定的であったこと、当時の担当取締役がすでに死亡しているほか当時の役員・従業員はほぼ退任・退職しており関係者からのヒアリングにも限界があったこと等から、原因事実の特定・認定ができなかったことによる、とのこと。

3. 過年度決算の訂正について

当社は、第三者委員会の調査結果を受け、調査報告書について検証を行い、過年度決算訂正の要否について検討中であります。調査報告書の結論は、平成22年3月期第1四半期における前渡金の計上、平成22年3月期第2四半期における前渡金の計上、平成22年3月期第1四半期から平成24年3月期第3四半期のソフトウェア仮勘定の計上、平成24年3月期第4四半期のソフトウェア本勘定の計上について、いずれもその適切性・妥当性に疑問が残るといふものであります。上記計上について訂正を行うかどうかについて、別途お知らせいたします。

4. 平成26年3月期有価証券報告書の提出について

平成26年6月26日「平成26年3月期有価証券報告書の提出期限延長承認のお知らせ」の通り、当社は、



平成 26 年 3 月期有価証券報告書の提出期限について、平成 26 年 7 月 31 日まで延長が承認されております。過年度決算の訂正内容によっては、同事業年度についての計算書類が平成 26 年 5 月 19 日提出「平成 26 年 3 月期決算短信」から訂正される可能性があります。計算書類の訂正がなされた場合においても、提出期限である平成 26 年 7 月 31 日までに当該有価証券報告書の提出を行う予定であります。

5. 今後の対応について

当社は、提出期限延長申請が承認された平成 26 年 3 月期有価証券報告書の提出期限が迫っておりますので、早急に結論を出し、過年度決算の訂正の要否の確定と当該有価証券報告書の提出を行うことに全力を注ぎ、必要な措置を進めてまいり所存であります。確定次第改めてお知らせいたします。

以 上